

運動会を終えて、学校生活頑張ろう

運動会が終わり、普段の学校生活が戻ってきました。先週は3年生とグループを組んで体力測定が行われ、各教科でもそれぞれ授業が進んでいます。また、先週の金曜日には期末考査の範囲表が配布され、テストに向けての学習計画を立てました。次は5教科が50分、実技教科が30分の試験時間で、9教科のテストになります。生徒にも配布しましたが、裏面にも範囲表を載せたのでよろしければご家庭でもご覧ください。

作文紹介② 運動会

「 成長した運動会 」

B 組

私は、中学校の初めての運動会で印象に残ったことと、成長したことが2つあります。

一つは、みんなと力を合わせることの大切さです。なぜなら練習の時は、みんなが一つにまとまることができず、リレーやいかだ流しなどで順位が低いことが多かったです。しかし、練習するごとに作戦なども立てながら練習したので、みんなと力を合わせたことによってとれた順位だったので力を合わせることが自分的には成長したし、力を合わせることの大切さをより感じられたと思ったからです。

もう一つは、応援の力が大切だと感じました。なぜなら、いかだながしだと集団で行いますが、全員リレーの時は一人で走るの得心細かったけれど、応援のおかげでより頑張ろうと思えたり、いかだ流しでも応援のおかげもあってとれた順位だと思ったからです。そして、応援の大切さを感じられたので、先輩の競技の時に応援することができました。来年の運動会や他の行事などの時にも応援していきたいです。



「 何事もひたむきに全力で 」

B 組

入学して約二か月が経ち、一年生にとって初めての大きな行事。思い返せばそこにたどりつくまでにはたくさんの努力と苦労がありました。

特に、いかだ流しでは最初はあまりうまくいきませんでした。それでも、あきらめずに一回の練習を全力で取り組んできました。また全員リレーも最初はバトンパスが上手くいかずに結果に苦しみました。しかし、練習で全力でそこを改善することで本番ではいかだ流しが一位、リレーでは二位をとることができました。

それはここまで練習から予行まですべてのことを全力でやってきたからだと思います。一回でも気を抜けばこの結果は出せなかったと思います。この運動会で学んだ何事もひたむきに全力でやることを今後、そして来年の運動会の際にも生かしていこうと思いました。

